



びーのびーのは、子育て中の親子がいつでも立ち寄れるほっとできる場所です。

# びーのびーの 通信

2010年 7月号

NO. 121 ■ NPO 法人びーのびーの事務局 ■

〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-57-3

TEL045-540-7422 FAX045-540-7421

URL <http://www.bi-no.org>

●蚊取り線香を縁側に出しました…夏の入り口です。

去る6月18日(金)に行われた NPO 法人びーのびーの第11回定期総会において、平成21年度の決算・事業報告と平成22年度の予算・事業計画が承認されましたので、ご報告いたします。詳細は、中とじをご覧ください。

## 一年間のご報告(平成21年度事業をふりかえって) : 理事長 奥山千鶴子

おやこの広場びーのびーのは、ひろばの会員さんや親子ボランティアさんがいきいき活躍できるよう、サークル活動や商店街をからめた行事などを大切にしてきました。商店街で遊ぶ親子を見守る商店街の雰囲気も日常の中にとけこんでまったく違和感がない、そんな子育て家庭の居場所になってきました。

港北区地域子育て支援拠点どろっぶは、5年間の振り返り、評価、審査を経て、2期目の受託を決定いただきました。これまでの5年間は拠点内事業や環境などの充実をはかってきましたが、今後は港北区内の子育て支援の拠点として外部とのネットワーク作りもさらに発展させる予定で、スタッフは飛び回っています。

預かり保育ゆーのびーのは、保育を通じての子育て家庭支援として、ひろばとの連携の中で実施しました。幼稚園・保育園ガイドは、記事も園数も増えて内容が充実。ココマップ、ココめ〜る、地区版子育てマップ、トレッサのブログ作成など、子育て家庭への情報発信もそれぞれ当事者の参画を得ながら、情報内容も深めることができました。菊名 WARA・びー実行委員会では、地域の歴史を学ぶ機会の提供、わくわく子育てサポーター事業では、ひろば事業との連携で必要とされる家庭への学生訪問事業として定着させることができました。

例年にもまして、地域の方々やボランティアさんに支えられ、多くの関係者の参画で運営が行われた1年でした。10周年を迎え、より実感する機会が増えました。感謝を込めて、心より御礼申し上げます。



## 子育てサポートシステム事業が“どろっぶ”に!

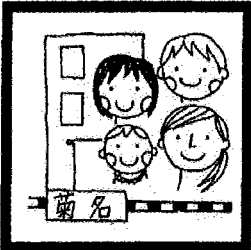
「横浜子育てサポートシステム」は「子どもを預かって欲しい人(=利用会員)」と「子どもを預かれる人(=提供会員)」それぞれが会員登録後、有料で子どもを預けたり、預かったりする制度です。これまで港北区社会福祉協議会が事務局となり、入会説明会や利用会員・提供会員の橋渡しなどの活動をしてきましたが、平成22年7月1日より、港北区での受付窓口(事務局)は港北区地域子育て支援拠点『どろっぶ』(受託運営:NPO 法人びーのびーの)に移管になりました。

今まで丁寧に積み上げられてきた事業内容を活かしつつ、さらなる工夫を加えて、誰にもわかりやすく、より身近な事業となる提案をしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

どろっぶ内 子育てサポートシステム担当

専用電話:045-547-6422 FAX:045-540-7421

おやこの広場  
びーのびーの



ひろばの風景

今年もいよいよ水遊びの季節がやってきました。ジリジリと暑いある日、『今日の暑さに夏ばてかな〜?』と話しながらもプールを膨らますお母さんたち。夏ばてなんて何のこと!と言うようにプールに水が入ると早速、頭から水をかぶったり・足をそっとつけてみたり・裸足で走り、水を運ぶ子どもたちの口からは『寒い〜!!』の言葉。こんな暑い日にそんなことを言える涼しげな子どもたちがちょっとうらやましい大人たちでした。水着とタオルを持って、ひろばの水遊びを楽しみに来てくださいね♪(K)



ひろば利用案内

<入会金>・・・1000円  
1ヶ月フリーパス・・・2100円/月  
1回利用料・・・300円/回  
マタニティ利用料・・・200円/回  
ピジター利用料・・・500円/回

※入会金は、1家族初回のみ。  
のちにきょうだいが入会の場合は不要。

- ◆0〜3歳の子どもが対象です。
- ◆ひろば見学は、初回のみ無料です。
- ◆きょうだいで同時にひろば利用される場合、2人目以降半額。(6ヶ月未満は無料)ただし、下のお子さんは上のお子さんのひろば卒業と同時に正規料金となります。
- ◆ひろば利用料は、びーのびーのの運営、維持費として活用させていただいています。

【開館時間】  
月・水・木・金 9:30~16:00  
火曜日 13:00~16:00  
第3土曜日 10:00~14:00

【休館日】  
第3土曜日以外の土曜日・日曜日  
祝日・年末年始・特別休館日

♥バザー報告〜ご協力ありがとうございました〜♥

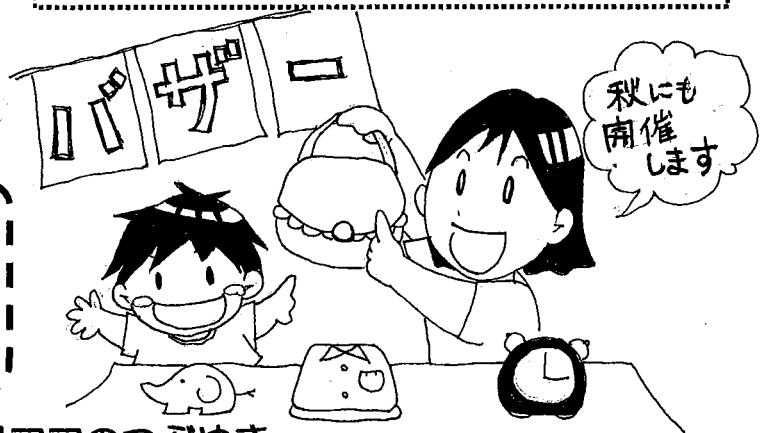
今年の初夏のバザーは5月22日(土)に開催されました。今回はバザー開催をより充実させるために一般会員さんのアドバイスを求めるため、ひろばにて「バザー運営の話し合い」を行うところから始めました。「外部の人からはバザー開催中とわかりにくい」など貴重なご意見をいただき、それを活かしたバザー開催を目指しました。また、話し合いの内容をひろばの壁に貼り、ひろばを利用する人全体にバザーの趣旨が伝わるようにしました。バザー準備では親子ボランティアがたまたまひろばにいたママさんまで巻き込んで大奮闘!スタッフも「のぼり」や「垂れ幕」などを作成しました。

今回も商店街のお店に協力していただき、「西口商店街のあれこれランチ」を販売。お忙しい中、腕をふるっていただきました。このバザー開催への皆の努力が実って、当日の収益は51,184円になりました。この収益で子どもたちが外で使う玩具を購入させていただきました。

皆さま、本当にありがとうございました。

バザー当日はお天気にも恵まれ、たくさんの方が参加してくれて活気のある一日となりました。学生ボランティアさんが9名も参加してくれ、ランチなどの販売から小さな子どもたちの遊び相手まで本当に頑張ってくれました。フリーマーケットも8組が参加!親子フリマなどでは子どもたち自身がゲーム内容や商品を選ぶ準備段階から頑張ってくれたり、当日も大きい声で一斉懸命売り子さんをしてくれる真剣な仕事ぶりに感動しました。毎年バザーを支えてくれているシニアボランティアさんもカレーやホットドッグを作ってくれ、盛り上げてくれました。たくさんの方の協力と努力のおかげで大成功のバザーになりました!

(親子ボランティア 佐々木)



お待たせしました! プール遊び

梅雨の晴れ間のお天気のよい日はプール遊びをします。水着・タオル・着替えを忘れないでね。  
☆その他詳細についてはひろばにお問い合わせください。

〜親子ボラと会員ママのつぶやき〜

昨年の秋、長男を出産してから早7ヶ月が経ちました。慣れない子育てに毎日奮闘し、気がつけば夏になっていたという印象です。友人や周りからは、子育ては時が流れるのが早いよ、と言われていましたが、本当に自分でも驚くスピードで時間が過ぎていきます。そして当然のことながら、「大変」と思うことが多いのですが、それでも表情が出てきたり笑うようになってきたり、以前と比べると楽しさや癒されることも出てきました。7ヶ月を過ぎた息子の最近特に目立つ赤ちゃん語は「だっ、だっだっあー」です。が、よく観察してみると、どうやら機嫌の悪いときや自分の思い通りにいかない時、この言葉をよく発しているようです。機嫌の良いときも、もっと沢山話してくれたら嬉しいな〜(会員Mさん)

# グループ保育の風景



梅雨の晴れ間、ゆーのびーのみんなは、いつもの公園に出かけました。何人かの子どもが滑り台で楽しそうに遊んでいる様子を遠巻きにじっと見ていたRちゃん、子どもたちが他の遊びに散ってしまうと、滑り台めがけて走り出し、さっきの楽しそうな子どもたちの余韻を感じるかのように階段を一段一段踏みしめながら登っていきまし。そうして滑り台の頂上に立ったとき、Rちゃんは自分がとても高いところにいることにはじめて気づいたようです。足がすくんでしまい、滑ることも、階段を下りることもできません。近くで見守っていたスタッフと目が会い「だっこー。」と助けを求めてきました。「Rちゃん自分で降りてみよー。一段ずつ、ゆっくりゆっくり。」スタッフが声をかけるとRちゃんは「できなーい。」「だいじょうぶ。」「できるよ。」と何度かスタッフとやりとりしたあと、Rちゃんはさっきまでの泣きそうな顔から、「きっ」と口を真一文字にして、両手を手すりにつけ、ゆっくりと自分の足で階段を降り始めたのです。時々Rちゃんの足がすくむと、「できるよ、できるよ。」「だいじょうぶ、だいじょうぶ。」とスタッフが声をかけ、一段一段、ゆっくり、慎重に、Rちゃんはとうとう、自分の力で滑り台の階段を下りることに成功しました。無事地上に到着して、「できたねー。」と自信満々な顔のRちゃん。・・・子どもって、ほんと、りっぱです。(M)



- 12日(月)10:00~11:30 子育て相談日  
臨床心理士の伊志嶺美津子先生が子育ての中で出会う不安や心配な事を一緒に考えて下さいます。
- 15日(木)11:30~ おはなし会  
元気な子も集まれ! まずは気軽に参加してね。
- 22日(木)10:30~ ベビーマッサージ  
女性鍼灸師の小林規智子先生によるオイルを使わないマッサージです。ママも赤ちゃんもゆったり気分になれますよ。  
要予約: 8組 参加費: 400円
- 28日(水)13:30~ 親子体操  
親子で体を動かしましょう。子どももママも動きやすい服装で。  
参加費: 無料 予約: 不要

☆一般参加の場合、ひろば利用料として500円別途いただきます。

☆火曜日の開館時間は13:00~16:00です。

☆隔週木曜日午前中は助産師がいます。7月は22日、29日です。お気軽にご相談を。(不在の場合もありますので、ご了承ください。)



## 7月

## Calendar

月	火	水	木	金	土
			1	2	3
5	6 13時開館	7	8	9	10 10:00 14:00
12 子育て 相談日 10:00~	13 13時開館	14	15 おはなし会 11:30~	16	17
19 海の日	20 13時開館	21	22 ベビー マッサージ 10:30~	23	24
26	27 13時開館	28 親子体操 13:30~	29	30	31

### ~開館日変更のお知らせ~

毎月第3土曜日に開館しておりますが、7月はシンポジウム開催のため、誠に勝手ながら第2土曜日10日10:00~14:00に変更させていただきます。

### インターン生が活躍します!

ゆーのびーのでのインターン受け入れも今年で6年目となりました。来年の3月まで様々な活動のお手伝いをしてくれます。見かけたら気軽に声をかけてくださいね。

▼30シクネ

『4月からどろっぴにインターンとして関わらせていただいています 関東学院大学4年の出頭 茉理絵(しゅっとう まりえ)です。』

1年間、色々な経験をさせていただいて沢山のことを学びたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。』



ゆーのびーのは今年で10周年! いつも「ゆーのびーの通信」を置かせていただいている菊名駅前『ポラーノ書林』さんよりコメントをいただきました。ありがとうございます! その他10周年に関して頂いたメッセージは10周年記念誌に収録させていただいております。

「すくすく育ったね! ゆーのおめでとう!」  
ヒゲの店長より



共催 表谷町内会・菊名西口商店街連合

### 菊名西口 盆踊り大会

【日時】7月31日(土)、8月1日(日)

19:30~21:30

【場所】東急ストア駐車場広場

\*小雨決行、雨天時模擬店のみ

・模擬店も多数出店!

焼きそば、焼き鳥、焼きとうもろこし、ポップコーン、ビール、ジュース、かき氷、スーパーボール?すくいなど。

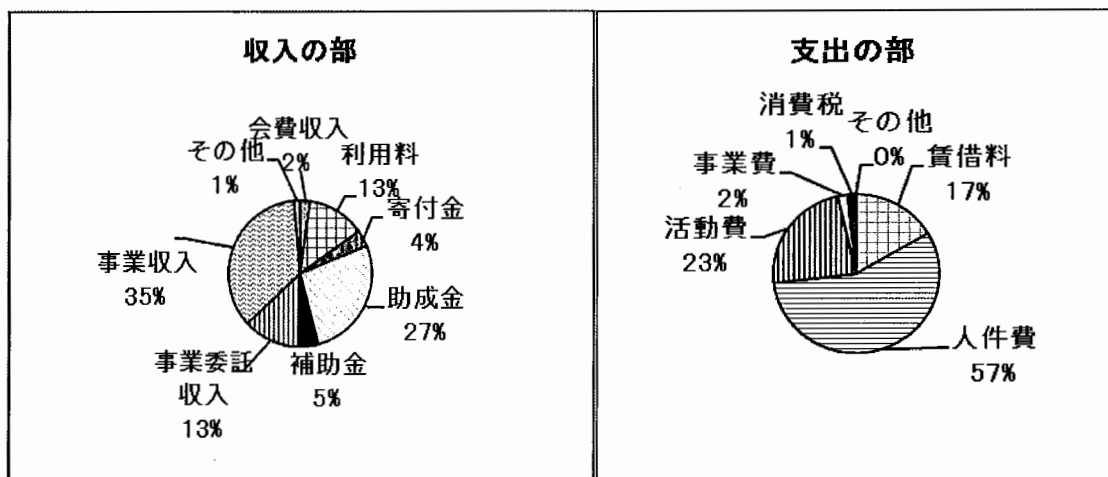
\*お子様には素敵なプレゼントをご用意しています。

ゆーのびーの  
も出店するよ!



◆2009年度収支計算書（2009.4.1～2010.3.31）単位（円）（「どろっぷ」を除く）

収入の部		支出の部	
会費収入	373,000	賃借料	2,455,930
利用料	2,143,125	人件費	8,390,406
寄付金	605,337	活動費	3,449,163
助成金	4,495,000	事業費	293,104
補助金	750,000	消費税	230,700
事業委託収入	2,098,425	その他	2,000
事業収入	5,883,091	支出合計	14,821,303
その他	232,883		
収入合計	16,580,861	収支差益	1,759,558



◆2009年度 ボランティア活動実績

活動場所		活動時間	延人数
びーのびーの	一般・親子ボランティア	872 時間	294 人
	学生ボランティア	565 時間	139 人
どろっぷ	一般・親子ボランティア	1,677 時間	560 人
	学生ボランティア	977 時間	223 人
総 計		4,091 時間	1,216 人

【年間総計】

- 一般・親子ボランティア  
2,549 時間 延べ 854 人
- 学生ボランティア  
1,542 時間 延べ 362 人

◆あたたかいご支援ありがとうございました

会費のほかに協力金を頂いた方々（敬称略）（びーのびーのスタッフ・ボランティア名簿記載者を除く）

《2009 年度》

安達浩・伊東弘子・池本直美・川島敏子・久保田章・児嶋靖子・志田悦子・チロル幼稚園・堀聡子・牧野カツコ・新澤拓治・山崎由紀子・横山弘美・よねもと耳鼻咽喉科（五十音順）

《2010 年度》（2010 年 5 月末現在）

安達浩・川島敏子・妹尾信二・牧野カツコ・横山弘美

2009 年度寄付を頂いた方々（敬称略）（びーのびーのスタッフ・ボランティア名簿記載者を除く）

西島康子（五十音順）

# 2009年度NPO法人びーのびーの活動報告・会計報告

## [2拠点]

### ★子育て支援施設「おやこの広場びーのびーの菊名ひろば」(横浜市社会福祉協議会 親と子のつどいのひろば事業)

- ・親子の日常を大事にし、それぞれのペースでリラックスして過ごせる場になるよう心がけ、また、子どもたちのありのままを受け止めながら親子に寄り添えるよう努めました。
- ・育ちあい・育てあひひろばになっていくために、スタッフと親子ボランティアの意見交換の機会を大切にしました。
- ・相談日や日常の会話を通してスタッフが個々の親子の状況を把握。どろっふと連携しての援助体制を探っていきました。
- ・つどいの広場連絡会で同ブロック所属の他ひろばと連携を持ち、初めての合同スタッフ研修をどろっふにて行いました。

### ★港北区地域子育て支援拠点「どろっふ」

5年目を迎え、平成17年度次世代育成支援行動計画「かがやけ横浜子どもプラン」での地域子育て支援拠点第1号として本格的な運営に入りました。5つの役割(①親子の居場所事業 ②相談事業 ③子育て情報の収集発信事業 ④ネットワーク事業 ⑤人材育成事業)を柱に、港北区で子どもを持った家庭が地域への足がかりを得る場として、様々な人との関係性の中で育まれる子育てをメッセージとして発信できる様努めてきました。地域ボランティア、親子・学生ボランティア等、子育てに関心を寄せる裾野を増やす仕掛けをしています。

- ふれあい・遊びのひろば「利用者と共に創るひろばづくり」・・・両親向け講座、季節行事、避難訓練、救急法講座・地域に根ざした子育て世帯向けプログラム
- 子育て情報の提供・・・月刊「あつとどろっふ」、子育て応援サイト「ココマップ」、子育て応援メール「ココめ～る」、地域情報
- 子育ての不安や悩みの相談・・・おっぱいサロン、アレルギー交流会、専門相談日
- ネットワーク事業・・・「どろっふnetほいっふ」(子育て当事者)、子育てネットワーク会議「公園分科会」「マーク分科会」等。
- 人材育成事業・・・学生ボランティア体験講座「ボラリーグ☆こうほく」(港北区社会福祉協議会連携)、地元中・高 総合学習・家庭科・職業体験受入れ、県立港北高家庭科クラブとの連携、行政職員研修への協力

## [5事業]

### ★グループ保育「ゆーのびーの」

菊名ひろばにて水曜9時30分～13時グループ保育を展開。同年齢の子ども同士のような関係性を育み、公園などを活用しながら自然を感じる遊びを展開。月2回のクッキングも実施。保護者や学生ボランティアの手伝いも仰ぎ、親支援の視点も大事にしながら、親同士の支えあいを生み、商店街や近隣、ひろば利用者からの理解を深めながら実施しました。

### ★わくわく子育てサポーター事業

学生ボランティアが子育て家庭を訪問し手伝う活動を中心に、研修や学校・保護者との連携体制作り、活動のための場づくりをしてきました。異世代交流の場を子育てひろばに作りだし、縦の関係・顔の見える関係作りにも寄与してきました。

### ★港北区子育て応援マップ ココマップ (ウェブサイトの編集・制作・運営) 港北区社会福祉協議会委託事業

平成17年度開設。地域の子育て情報に特化した『子育て応援サイト』。編集委員21名、ネットスタッフ8名の登録があり、月1度の編集会議やMixiでの情報交換などを行っています。港北区事業『ココめーる』とも連携。

### ★「びーのびーの幼稚園・保育園ガイド」の発行(年1回) 発行部数:2800部 1冊730円 184頁

10冊目となる2010年度入園版を発行。発売前からの書店注文なども増え、ニーズが高くなってきていることを実感しました。

### ★菊名 WARA・びー実行委員会 ～親子で街歩き～ “港北地名と文化の会”の方々の案内で、日吉の文化財を訪ねました。

《法人事務局》2拠点5事業、その他事業の要。事務担当、会計担当が各事業担当と連携。法人全体のマネジメント部門です。

## 《その他の活動》

- 月刊広報紙「びーのびーの通信」の発行・・・法人全体の事業や子育て関連情報、活動風景の紹介
- インターンシップ受入
- 絵本部会・・・おはなし会、パネルシアター制作、菊名ひろば・どろっふの本の入れ替え、図書修繕講習会
- トレッサ横浜 HP 内ブログ記事・べんりガイドの制作 (トレッサ横浜委託事業)
- かながわ県民活動サポートセンターネットワークづくり支援事業 企業とNPO「子育て支援協働事業」創出ネットワーク事業
- 地域交流事業・・・菊名地区センターこどもまつり、菊名西口商店街事業 盆踊り・もちつき、港北図書館のおはなし会、ふるさと港北ふれあいまつり、らくらく市などに参加
- ネットワーク関連事業・・・①心のバリアフリー大倉山・市民の会 ②らくらくネットワーク ③ニッポン・アクティブライフ・クラブ東横浜 ④よこはま一万人人子育てフォーラム ⑤NPO法人神奈川子ども未来ファンド ⑥かながわ子育てネットワーク ⑦につぼん子育て応援団 ⑧新しい協働を考える会
- 各種研修への参画
- 講演会、委員会への参加

# びーのびーの活動って？

NPO法人びーのびーのは、地域で共に育ち合う子育て環境を目指して、港北区内に拠点を置き事業を展開しています。また、各拠点にどう人とのつながりを大切にしつつ、さまざまな連携を図りながら地域への発信をしています。

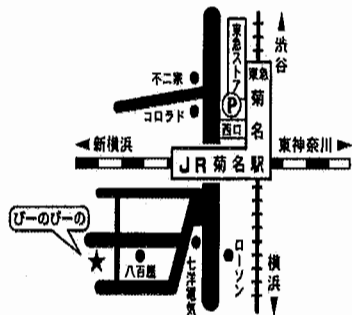
## 拠点

### 親と子のつどいの広場事業 おやこの広場 びーのびーの

#### ◆横浜市社会福祉協議会「親と子のつどいの広場事業」

2000年4月開設。商店街の空き店舗を借り上げて、子育て当事者で立ち上げた子育てひろば。利用者である会員やスタッフ、ボランティア、地域の人たちと共に、子どもの遊びや育ちを見守り、出会えるひろば。子どもも大人も居心地の良い居場所づくりを目指して取り組む。

<http://www.bi-no.org/>



東急東横線・JR横浜線菊名駅西口より徒歩2分

〒222-0021  
横浜市港北区篠原北 1-2-18  
TEL 045-439-7447  
FAX 045-439-7448

◆開館時間◆  
月・水・木・金 9:30~16:00  
火曜日 13:00~16:00  
第3土曜日 10:00~14:00  
◆休館日◆  
第3土曜日以外の土曜日・日曜日・祝日・年末年始・特別休館日

### 港北区地域子育て支援拠点 どろっぽ

#### ◆港北区地域子育て支援拠点委託事業

「学生によるわくわく子育てサポーター」  
「港北区子育て応援メールマガジン ココめ〜る」

2006年3月開設。0歳~6歳までが登録。横浜市次世代育成支援行動計画「かがやけ横浜子どもプラン」における1区に1つの支援拠点モデル事業として開設。5つの要綱(親子の居場所事業/相談事業/子育て情報の収集発信事業/ネットワーク事業/人材育成事業)を総合的に取り組むための拠点として運営。

<http://www.kohoku-drop.com/>



東急東横線大倉山駅徒歩10分  
または市バス41系統川向町行き「観音前」下車

〒222-0037  
横浜市港北区大倉山 3-57-3  
TEL 045-540-7420  
FAX 045-540-7421

◆開館時間◆  
火~土曜日 9:30~16:00  
◆休館日◆  
日曜日・月曜日・祝日・年末年始・特別休館日  
◆登録料・利用料◆ 無料

## 事業

#### ◆預かり保育事業「ゆーのびーの」

今年度は2~3歳児のグループでの預かりを、おやこの広場びーのびーので火曜日の午前実施。在宅家庭支援に必要とされる幼児期の預かりへのニーズに対応する。預かりを通じて親との信頼関係を築き、地域からの理解を得ながら活動。

#### ◆子育て関連情報の編集・制作・販売

- ・広報紙の発行(毎月)  
法人全体の事業や地域の子育て関連情報を紹介。
- ・幼稚園・保育園ガイドの発行(年1回)  
港北区および周辺地域の園情報を掲載

#### ◆菊名 WARA・びー実行委員会

小学生を中心に親子でまちの歴史を学び、交流を深めることを目指した地域交流事業。

#### ◆ウェブサイトの編集・制作・運営

##### ・港北区子育て応援マップ【ココマップ】

##### 〈港北区社会福祉協議会受託事業〉

2004年9月、子育て情報サイトを開設。子育て当事者らによる編集委員会を毎月開催。特集ページの作成、子育て関連イベント情報の提供など充実したサイトを運営。

<http://www.kouhokushakyo.or.jp/>

#### ◆わくわく子育てサポーター事業

学生ボランティアが子育て家庭を訪問し、乳幼児家庭のお手伝いに参加する活動を中心に、活動前の研修や地域学校や保護者との連携の体制づくり、学生ボランティアの活動支援作りのための場づくりを支援。

## 法人事務局

#### ●NPO法人

びーのびーの事務局  
正会員・準会員の管理をはじめ、対外的な窓口として機能を果たす。

## 関連法人事務局

●NPO 法人子育てひろば  
全国連絡協議会事務局  
全国の子育てひろばの会員組織を研修事業・調査研究事業などでサポート。

## 編集後記

早起きしたら…紫の朝顔がひとつ。  
外に出て…ゆっくりと深呼吸。夏の朝だなあ…。  
2010年！一人ひとりの『夏物語』が始まりますね♪ (し)

## びーのびーの通信 No.121

発行元 NPO法人びーのびーの 発行人 奥山千鶴子  
＜編集＞ 米本真貴子 工藤百代 白瀬宏子 今井幸子  
高橋直子 原美紀 牧谷泰子 山田弘美 戸松綾子  
＜イラスト＞ 山田弘美 館裕香



## よねもと耳鼻咽喉科

…ベビーカーでの来院可…

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
AM 9:00~1:00	○	○	休	○	○	○	休
PM 3:00~7:00	○	○	休	○	○	休	休

休診日 水曜日・日曜日・祝日・土曜日の午後

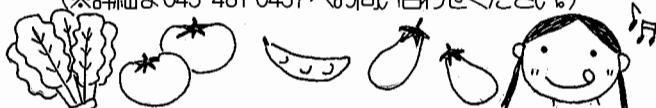
TEL 045-434-3347

〒222-0013 横浜市港北区錦が丘16-16 YKビル3F

## 伝言板

## 横浜の野菜で夏を乗り切ろう！

6月中旬から7月末までの期間限定で火・木・土曜日に夏野菜を直売します。あま〜い枝豆、あま〜いトマトその他安心で新鮮なお野菜がいっぱい！！直売日当日朝9時~12時まで電話で予約を承ります。夕方16時~18時の間に取りにいらしてください。(※詳細は045-481-0437へお問い合わせください。)



加藤農園

横浜市神奈川区片倉3-3-15  
(片倉地下鉄片倉駅西口徒歩すぐ)